

令和6年度 石見養護学校 学校評価年度末まとめ

学校運営方針「みちしるべ」より 今年度重点目標

①「対話を通じた学校づくり」(豊かな心・コミュニケーション力)

- めざす学校の姿：「健康で安全・安心に生活できる学校」
- めざす児童生徒の姿：「礼儀正しく、思いやりのある児童生徒」
- めざす教職員の姿：「確かな人権感覚をもち、豊かな人間性あられる教師」

〔手立て〕

- *自立活動を中心に全教育活動、日々の学習の中で、伝えたい思いを育て伝える手段を豊かにする。
- *相手に「伝える」「伝わる」を確認し、相手を思いやり、理解しようとする姿勢で対話をする。
- *人権意識を高め、お互いを尊重し合いながら、安心できる関係性の中で対話ができる教職員集団をめざす。

②研修による専門性の向上

- ・OJTによる学び合い、高め合う教職員集団をめざす。
- ・自己目標に自身の重点をおきたいテーマを掲げ、研修や実践につなげる。

※今年度のキーワードは「継続 発信！！～誰に何をどのように伝えるかを考えよう～

- ・行事等の後はHP掲載へ：掲載したことを教職員・保護者へ知らせる。
- ・保護者へ児童生徒の姿の伝えの具体化、見える化に努める。

評価の仕方について

- ① 各学部、寄宿舎、各分掌において上記の視点について今年度の重点目標を設定する。
- ② それぞれの目標について、手だてと評価方法・評価指標（規準）を設定する。
- ③ 教職員全体に対して評価アンケートを年2回（7月・12月）実施し、その結果を各部署の振り返りの参考にする。
- ④ 生徒向けアンケートは年2回実施、保護者向けは年度末のみ実施。
- ⑤ 各部署が設定した評価指標に基づき、自己評価を行い、A～Dの評価を行う。

〈自己評価の規準〉

- A：よくできている（肯定的評価90%以上）
 B：できている（ 々 80%以上）
 C：やや不十分（否定的評価50%以上）
 D：不十分（ 々 70%以上）

※資料 児童生徒向けアンケート …今年度の中間評価と年度末評価の比較をグラフ化
 保護者向けアンケート …令和5年度末と令和6年度末の比較をグラフ化

1. 「対話を通じた学校づくり」（豊かな心・コミュニケーション力）について

…年度末自己評価「A」

【主に取り組んだ部署と重点目標】

- 小・中学部 : 伝えたい思いを育て、自分から相手に伝えられる力を養う。
- 高等部 : 自分から進んで挨拶をしたり、相手の気持ちを考えた発言や場面に合わせた発言や行動をしたりする力をつける。
- 舎務部 : 場に応じた言葉遣いや相手の話を最後まで聞く力をつける。
- 人権教育 : 人権意識を高め、お互いを尊重し合いながら、安心できる関係性の中で対話ができる教職員集団を目指す。
- 教務部 : 豊かな感性を育む一助となるよう、図書（館）との出会いを推進する。
- 子ども支援部 : 自他を認め合い、共に活動に取り組もうとする児童生徒を育成する。

〈 取組の様子及び自己評価 〉

➔ 令和6学校評価 各学部・分掌重点目標及び評価一覧表 参照

〈 評価分析 〉

■各学部や分掌等の自己評価

- ・中間では、「B」もあったが、年度末ですべてが「A」となった。

■自分の気持ちを伝えること… 児童生徒アンケート 設問3（全学部共通）参照

保護者アンケート 設問10（全保護者）参照

- ・小・中学部では、中間の時の方が◎の数値が多かった。
- ・高等部では、年度末に肯定的意見の数値が上がった。
- ・保護者アンケートでは、昨年度より肯定的な意見が増え、否定的な数値が減少した。

■人の話を聞くこと … 児童生徒アンケート 設問4（全学部共通）参照

- ・中学部、高等部、寄宿舍において、年度末に肯定的な意見が増えた。

■教職員が保護者、子どもの意見を聞くこと…保護者アンケート設問12（全保護者）

保護者アンケート設問 7（寄宿舍）参照

- ・全体保護者、寄宿舍ともに、昨年度末よりも、「よくあてはまる」の回答の数値が伸びている。

■図書館利用について …児童生徒アンケート 設問13（全学部共通）参照

- ・小学部では、図書館の利用に関する設問の肯定的意見が年間通して高い。
- ・中学部、高等部共に、利用に関する肯定的意見が年度末に増えている。

■学校生活への満足感 …児童生徒アンケート 設問1（全学部共通）参照

- ・中学部、高等部、寄宿舍において、年度末に肯定的意見の数値が上がっている。

①を支える基盤づくりとして

「健康で安全・安心に生活できる学校」を目指した重点目標

○保健部：健康で安心した学校生活を送られるように児童生徒の健康相談の充実を図る。

○事務部：安心・安全な学校づくり

〈 取組の様子及び自己評価 〉

→ 令和6学校評価 各学部・分掌重点目標及び評価一覧表 参照

〈 評価分析 〉

■各分掌等の自己評価

・中間では「B」もあったが、年度末ですべてが「A」となった。

■保健室の利用のしやすさ …児童生徒アンケート 設問14（全部共通）参照

・年間を通じて、各学部ともに肯定的意見が多い。

■保護者の安心感 …保護者アンケート設問14（全保護者）、

・肯定的な意見が昨年度より増えた。

2. 研修による専門性の向上について …年度末自己評価 「A」

【主に取り組んだ部署と重点目標】

○研究部：個々の専門性の向上のために一人一人の興味・関心に応じた研修、研究図書のご案内に努める。

〈 取組の様子及び自己評価 〉

→ 令和6学校評価 各学部・分掌重点目標及び評価一覧表 参照

〈 評価分析 〉

■分掌の自己評価

・中間では「B」であったが、年度末で目標を達成し「A」となった。

3. キーワードは「継続 発信！」 …年度末自己評価 「A」

【主に取り組んだ部署と重点目標】

○総務部：地域の資源「ひと・もの・こと」や地域と連携した取組についての情報発信を行い、地域と連携協働した学習を推進する。

○進路指導部：生徒や保護者等のニーズを把握し、ニーズや個のケースに応じた適切な進路情報提供に努める。

〈 取組の様子及び自己評価 〉

→ 令和6学校評価 各学部・分掌重点目標及び評価一覧表 参照

〈 評価分析 〉

■分掌の自己評価

- ・中間では各部とも「B」であったが、年度末で目標を達成し「A」となった。

■地域と連携した学習活動及びその発信 …保護者アンケート設問6,7（全保護者）参照

- ・学習活動の実施や情報提供についても、肯定的な意見が多く、いずれも「よくあてはまる」の意見の比率が高くなった。

■児童生徒の地域交流への意識 …児童生徒アンケート 設問9,10（全部共通）参照
設問11、12（寄宿舎）参照

- ・小学部は、年間通して交流についての肯定的意見が多い。
- ・中学部は、興味関心と意欲について、中間に比べて両方とも年度末で肯定的な意見が多くなった。
- ・高等部は、年間を通して興味関心、意欲の両方が高い。
- ・寄宿舎のみらいファクトリーの活動へ参加して良かったという意見が多く、継続への気持ちも維持できている。

■進路情報の提供 …保護者アンケート 設問8（全保護者）参照

- ・肯定的な意見の比率は、昨年度とあまり変わらないが、「よくあてはまる」の意見の比率が高くなった。

■ 特別支援教育センター的機能の取組について

【関係機関へのアンケート結果】（対象者：邑南町内各委員会3か所、保健師3名）

Q1 センター的機能の役割を果たせていると感じるか⇒ 肯定的意見が100%
とても感じる：83.3%
感じる：16.7%

Q2 関係機関としてメリットを感じるか ⇒ 肯定的意見が100%
とても感じる：83.3%
感じる：16.7%

Q3 2名体制についてのメリット ⇒ 肯定的意見が100%
・多角的な視点の意見が期待できる。
・担当が変わった時の連携ができやすい。などの意見が多かった。

その他の意見

○邑南町の「子育て支援・発達相談」についても、より早期からの支援に対して連携を望む意見があった。今後も、町としての方針を確認しながら、できる範囲で協力体制の取り方を検討していく。